

「全てが必然」

2017. 6. 28

No. 2

校長 川上慎治



やる時はやる！それが早島中

修学旅行（3年）、広島平和学習（2年）、閑谷宿泊研修（1年）といった各学年行事に加え、体育会、備南東総合体育大会と5月下旬から6月中旬にかけて様々な行事や大会があり、それぞれでドラマが繰り広げられました。

各学年行事では、当日はもちろんのこと、それまでにに向けた取組がそれぞれ素晴らしかったように思います。実行委員を中心にして自主的・主体的に取り組む姿が印象的で、特に2・3年生が創り上げた「平和への誓い」は二度と戦争を繰り返してはならないといった思いが凝縮され、命の尊さや平和の大切さをしっかりと学び取ってくれたように感じました。

1年生も野外炊事など、苦勞しながらも最後まで粘り強く取り組み、たくましが身につけてきたように感じています。



体育会、備南東大会では、各自がどのように取り組むべきかを考え、努力し、仲間と共に切磋琢磨しながら、本当に良く頑張りました。

時には思うようにいかず、悩み苦しんだこともありましたが、その経験が生徒たちを成長させてくれたように思います。一生懸命頑張った者にしか味わえない達成感、充実感を生徒たちは体感したように思います。「**一生懸命**」は人に感動を与えます。成功や勝利などのうまくいった経験は自身を元気づけ、自信を与えてくれますが、失敗や敗戦などのうまくいかなかった経験はその時は苦しいですが、自身をより強くさせ、次への活力の原動力となります。こういった経験をこれからの学校生活に活かし、更に大きく成長してくれることを強く願っています。

本当にたくさんの感動をありがとう！！

民生児童委員さん 21名訪問

6月26日に民生児童委員さんが我が校を訪問してくれました。

授業の様子を見ていただいたり、一緒に給食を食べていただいたりしました。人懐っこく挨拶をする様子や試験に向けて頑張っている生徒たちの様子などを見ていただき、お褒めの言葉をいただきました。

地域の皆様には、これからも中学生たちを温かく見守っていただき、いつでも気軽に声をかけていただくようお願いしたところです。

